

科学教育振興【個別校】助成 申請書

年 月 日

公益財団法人 中谷財団
理事長 殿

貴財団の科学教育振興【個別校】助成を申請します。

赤字は記入にあたっての補足説明です。応募の際は削除の上、黒字で記入してください。

1. 申請校に関する事項

フリガナ ・学校名：WEB 上に入力した学校名と統一してください。 採択後、助成校名として HP 等にそのまま使用します。	
フリガナ ・代表者の職位及び氏名：	公印
フリガナ ・実施担当者の職位及び氏名：WEB 上に登録した実施担当者と統一してください。 (採択後異動等の場合、変更届を提出し後任の方に引き継いでいただきます。)	印

2. 申請題目に関する事項 (このページのみで助成期間中の取組概要がわかるようにまとめてください。)

申請題目：取組内容を端的に表現した題目にしてください。(60 文字以内) WEB 上の入力と統一してください。採択後、HP 等にそのまま掲載します。 ☐ 本取組は授業研究や教材開発を主たる目的としています。(該当する場合は✓)
取組の目的と助成期間中の目標：枠内に収めてください。 この取組の目的(生徒の探究活動を促進したいのか、教員の授業研究を推進したいのか、等)と、 そのために助成期間中に何をどこまで達成したいのか(目標)を簡潔にまとめてください。
助成期間における取組の内容：枠内に収めてください。 上記目的や目標を達成するために、助成期間に何を行ってどのような成果を目指すのか、助成期 間中の取組内容を簡潔に記載ください。(これまでの取組実績ではありません。)

3. 主な共同実施校（個別校助成の場合必須ではありませんがある場合はご記入ください。）

学校名	共同実施校の児童・生徒のかかわり	
	氏 名	教員の取組における役割
	共同実施校の児童・生徒がどのようにこの取組に参加し、どのように連携するのか具体的に記載ください。	
	教員名	教員のこの取組における役割

4. 主な協力者（行は適宜追加・削除していただいて結構です。）

機関名	所属部署※	氏 名	役 割

※所属する機関の所属部署（大学の場合は学部・研究科等）を記載ください。

5. 取組の教育的価値

この取組の必要性や教育的価値などを具体的に記載してください

6. これまでの取組実績

これまでの取組実績や次年度取組に向けた下準備等があれば記載してください。
これまでも同テーマで当財団の助成を受けている場合は、過去の取組と今回の申請内容との相違点を記載ください。

7. 先行研究・参考事例

先行研究や参考にした事例を記載してください。

8. 対象期間の具体的実施計画

- ・具体的な取組内容や方法と、それに参加する児童・生徒（クラブ活動か、授業・探究活動か、校名・学年・人数など）がどのように主体的に関わるか具体的に記載してください。
- ・【個別校助成】は児童・生徒が主体的に行う取組が対象です。参加する児童・生徒を必ず記載ください。
- ・この実施計画と10の資金計画の関係性（例参照）がわかるように記載してください。
- ・脊椎動物を対象とする動物実験を伴う場合には、動物実験に関する倫理等の知識を有した上での研究であるか、倫理規定を順守しているかを記載してください。

（例）

～採集した火山灰を顕微鏡で観察～

～実験・観察において大型ディスプレイを用い、〇〇学校との共通理解を深め～

サンプル

9. 期待される効果

上記の取組が児童・生徒に与える影響や期待される効果を記載してください。

「授業研究や教材開発を主たる目的」とする場合は、その研究や開発が完成した際に、誰にどのような波及効果があるのかも記載ください。

10. 全体の資金計画並びに当財団の助成金の使途内訳及び金額

8の具体的実施計画との整合性が取れるように、また、用途がわかりにくいものは使途も記載ください。他の資金もご使用の場合は、全体の中で当財団の助成金はどう使われるのかを明示ください。なお、採択の場合、新年度に入り実際の取組に向けて計画を具体化していただいた後、再度資金計画書をご提出いただきます。行は適宜追加・削除していただいて結構です。

項 目		金 額
設備機器費	(例) 顕微鏡 1 台	60,000
	(例) 大型ディスプレイ 1 台	100,000
小 計		
材料消耗品費		
小 計		
謝金		
小 計		
旅費交通費	予算の大部分を旅費交通費が占める場合にはこの取組における必要性や金額の妥当性をご説明ください。	
小 計		
その他		
小 計		
申請金額合計 (WEB 上に入力した申請金額と統一してください。)		

以 上